

進路だより

N o. 3

令和4年5月7日

富田林市立金剛中学校

進路委員会

進路を決めるキーポイント

1. さまざまな進路があることをみなさんは知っていますか？

中学校を卒業した後、どのような進路があるかを考えたことがありますか？みなさんは、来春の入試のことで頭がいっぱいかもしれません、高校が人生の最終到達点ではありません。今、高校から先の人生について考えることも大切ですよ。進路の例をいくつかあげてみます。

- ① 就職… 中学校を卒業して働く人。会社勤務や自営業の手伝い、家業を継ぐ。
- ② 就職しながら高校(定時制や単位制、通信制高校)へ進学→大学進学・就職
- ③ 高校(全日制)へ進学→就職
- ④ 高校へ進学→大学・短大へ進学→就職
- ⑤ 高校へ進学→専門学校へ進学→就職
- ⑥ 専修学校・職業訓練校などへ進学→就職

上の例に共通しているのは、最終目標が職業につくということです。つまり、将来、どんな仕事をしたいかを決めて、そのあとで高校進学や大学進学を考えるのが正しい進路決定方といえます。

2. 将来の職業を真剣に考えるときだ！

“自分が将来やりたい職業は何か”を考えてみよう。「プロ野球選手」「幼稚園の先生」「大工さん」小学生だったらこんな答えが多いのですが、みなさんは、自分の適正や個性をしっかりと見極めて考えることが大切です。自分の能力を十分に發揮できるかどうかで決めよう。

3. 学科選びがみなさんの将来につながる

最近、高校に多くの学科が誕生し、早くから専門の教育が受けられるようになりました。同時に、受験生自身がどのような学科を選べばよいのかわからない、という状況も生じてきました。普通科、工業科、商業科という大まかな理解ではなく、学科の中身、カリキュラム、大学進学先や就職先の状況まで調べて高校を決めなくてはなりません。次のページに代表的な学科の紹介を簡単にまとめてみました。興味をもった学科のある高校について、ぜひ調べてみよう。

自分の可能性を温めたい人に



⇒ 普通科 総合選択制・総合学科

大学進学に必要な教科を学習します。高校で勉強をしながら自分の可能性や将来のことを考えたい人に向いています。

深く学びたい人に



⇒ 文理学科

普通科と同様の授業に加え、課題研究や研究成果の発表を生徒自身が行う授業が設けられています。

普通科の授業よりも、より深く、自主的な学びをしたい人におすすめです。

⇒ 理数科 総合科学科

数学と理科の基本になる考え方や原理、法則などを基礎から学習します。屋外観察や屋内実習、施設見学や講演会など、理数の学びに関する授業が組まれている学校もあります。

⇒ 国語科・英語科 國際教養科・國際文化科

それぞれ国語・英語を専門科目とし、「聞く・話す・読む・書く」能力を養います。他文化理解・コミュニケーション能力向上のために、国際交流の機会がある学校が多いです。

職業につながる専門的な知識・技術を身につけたい人に



⇒ 商業科 流通経済科・グローバルビジネス科・マネジメント創造科

ビジネスの基本となる「ビジネス基礎」「簿記」「情報処理」などを学び、変化の激しいビジネス社会・情報社会で活躍する人材を育成する授業が組まれています。

⇒ 工業科 機械科・電気科・土木科・建築科・情報処理科・工業化学科・航空科・自動車科・都市工学科

工業技術に関して、専門的な知識や技能の習得に必要な基本知識・技術を一から学びます。科によつては、即戦力として社会で役に立つ資格を取得できるところもあります。

⇒ 農業科 園芸科・畜産科・農業土木科

農業に関する基礎的・基本的な知識・技能を習得できます。また、学校の敷地内に農業に関する施設が整備されており、様々な実習や体験を通して学ぶことができます。

⇒ 家庭科 家政科・生活科学科・食物科・調理科・生活創造科・福祉ボランティア科

選んだ科それぞれで、専門家としての資格や技術を持った先生から、理論の授業を学び、調理実習や福祉施設での実習などを通して技術の習得をすることができます。

体育や芸術について学びたい人に



⇒ 体育科 スポーツ健康科学科・武道科

体育の実技だけでなく、栄養学やトレーニング理論などのスポーツに関する理論的な勉強もします。

⇒ 芸術関係科 音楽科・美術科・総合造形科・演劇科

専攻する芸術分野について、設備の整った環境で、プロの先生からの指導を受けることができます。